



## Afro Begue アフロベゲ

ジェンベ・マスターのセネガル人オマール・ゲンデファル率いるアフロビートバンド。

「アフロ・ベゲ」の「ベゲ」はウォロフ語で「楽しむ」。セネガルに数世代に渡る伝承音楽家（グリオ）であるオマールの伝統音楽と現代のサウンドを融合させたオリジナルサウンド。ジャンルを超えた沢山の人たちに聴いてもらうべく、全国各地でライブ活動を行い、圧倒的なパフォーマンスで見る者を魅了。

2014年、1st Album「BEGUE」を発表。

2015年より2年連続でアフリカ各国大使出席のアフリカンフェスティバルよこはまオープニングセレモニー等公式イベントでの公演や、すみだ・ストリート・ジャズ・フェスティバルのメインステージ出演。

2016年、「ジェンベの神様」ママディ・ケイタ氏来日パーティーで演奏、ママディ氏より高く賞賛させる。

また、オマールが立ち上げ、セネガルで開催された二国大使館公認チャリティーイベント「SENE-JAPON Festival」に出演、上田正樹氏、Freres Guisseとの共演も果たす。

バスケットボール女子日本代表国際強化試合 2016の日本・セネガル戦（小田原大会）において、日本・セネガル代表としてオープニングパフォーマンスで演奏を行う（オマールは3試合で国歌独唱）。

2017年、2nd Album「SANTAT」をPlaywrightよりリリース。

今後もセネガル・日本の橋渡しとして、新しいスタイルのアフリカンミュージックを発信し続ける。

## Kungo Sadanari 定成 クンゴ



両親とも打楽器奏者という風変わりな家庭で、打楽器に囲まれながら少年期を過ごす。

日本大学芸術学部音楽学科を卒業後、渡米。バークリー音楽院に留学。中退。

留学中、現地でブルースバンドに所属し「どさまわり」を経験。バックビートの奥深さを学び、感銘をうける。

帰国後、『バイクユアーズ』結成。VESTAX社コンペでアジアチャンピオンに輝く。

インターFMでのパワープレイ、J-wave出演等、ジャムバンドのはしりとして話題になる。ドラマー・パーカショニストとして『マボロシ』のライブ・レコーディング・フェスや、『クレバ』武道館公演、『岡本真夜』全国ツアー等、メジャーアーティストのライブサポートやレコーディングに参加する。

自身のアーティスト活動として、『スピークラウド』『アンツピット』を結成しアルバム制作。プロデュースワークとして「ギタートリオ」の2枚のアルバムを制作するなど、レコーディング/ライブ/フェス参加を通じて、新しい音楽スタイルの提示を続けている。アニメ『エレキング the animation』で、劇中音楽及び主題曲の全てを作曲・演奏。コンサートやイベントプロデュース、FM放送ナビゲーターとしても活躍の幅を広げている。ドラムの個人レッスンからパーカッションアンサンブルなど、後進の指導に尽力している。Canopus / Zildjian エンドーザー

スタジオシベ

<https://www.sibemusic.net/>

